

# 特集

# コロナに負けず、“いま”できる活動を！



## 歌と踊り なないろかい 七色会～こんなときだからこそ元気を届けたい～

七色会は、平成26年12月に結成された、歌や踊りを披露するボランティアグループ。元々は色々なグループで別々に活動していた7人が集まって結成し、現在は11人のメンバーで活動しています。

例年は、福井市内の自治会型デイホームや福祉施設等から依頼を受け、活発に活動していましたが、今年度は新型コロナウイルスの影響により活動依頼が激減。最近になって、ようやく少しずつ依頼が来るようになり、感染予防対策をしながら活動を再開しています。

10月6日(火)には、清水南地区の自治会型デイホームを訪問し、美空ひばりや村田英雄など、昔懐かしい歌や踊りを披露しました。参加者の皆さんは、気持ちのこもった歌声に、うなずきながら聴き入っておられ、会場は温かい雰囲気になっていました。

代表の高木宣之さんは「新型コロナウイルスの影響で、活動する機会がほとんどなくなってしまったので、こうして少しでも活動できるのは嬉しい。皆で歌うプログラムを控えたり、参加者との距離を取るなど、感染予防の対策もしながら、大変なときだからこそ、歌と踊りで地域を盛り上げていきたい」と語ってくれました。



▲清水南地区デイホームでの活動の様子



## ボランティア豆知識



### ボランティア活動保険加入者が新型コロナウイルスに感染したら

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、活動を自粛されていたボランティア（個人・団体）も、少しずつ活動を再開していますが、「令和2年度ボランティア活動保険」の加入手続きをお忘れではありませんか？

ボランティア活動保険は、ボランティア活動中や活動場所への移動中に自身がケガをしてしまった場合や人にケガをさせてしまった場合、物を壊してしまった場合など、万が一の事故を補償するものです。

また、今年度改定され、ボランティア活動保険の特定感染症に指定感染症（新型コロナウイルス）も追加され、補償の対象となりました。

**ご注意**「ボランティア行事用保険」は補償の対象となりません。

#### Q 活動中に新型コロナウイルスに感染したかの判断は？

**A** 新型コロナウイルスに感染したと想定される付近の日時に活動実績があるか、活動以外に感染要因となる事象（院内感染、クラスター等）がないか等確認させていただいたうえで、保険会社が判断します。

#### Q ホテルでの隔離や自宅での療養の場合は？

**A** 新型コロナウイルスに感染し、医師の指示のもと軽症や無症状の方等がホテル等の臨時施設または自宅で療養する場合は、「入院」とみなし保険金をお支払いします。

#### Q 活動中にケガをしたり、事故が起こったらどうすればいいの？

**A** 速やかに、加入申込み手続きを行った社会福祉協議会に氏名、住所、連絡先、事故発生日時・場所、事故の状況などをご連絡ください。その後、事故報告書をご提出いただき、社会福祉協議会から保険会社に連絡いたします。

お問い合わせ

福井市社会福祉協議会ボランティアセンター（田原1丁目13-6 フェニックス・プラザ1階）  
TEL：22-0022 FAX：26-9109